困ったり悩んだりした時こそ、話し合える仲間達の存在は大切だと思います。どのような形でもつながりを持ち続け皆で乗り越えましょう
（ちゃっぴー）

コロナに罹患した方への誹謗や中傷は、何も生みません。罹患したくて、する人はいないと思います。罹患しない様気をつけることはもちろんですが、罹患した人が、仕事や生活面で住みやすい様な環境を作っていけるよう皆様で発信していきましょう。
（たさき歯科　田崎公彦）

みんなで支え合って頑張っていきましょう!!!

訪問看護ステーションの皆さん、ヘルパーさん毎日大変な思いで勤務されているでしょう。そして、暑い夏熱中症の心配もあります。自宅で病と戦っている方々に出来える限りの手をさしのべ少しでも快適におだやかに過ごしていただけるよう頑張りましょう。
（黒田美知子）

在宅など訪れる施設のスタッフの方々のコロナに対する徹底した対応・対策には頭が上がりません。医療スタッフが注視されがちですが、ヘルパーさん達の働きにはエールを送りたいです。
（腰の上のポニョ）

コロナに負けない「つながり」を強く！！(dabesita)

クラスターを作る原因にならないこと

皆さん大変でしょうが、協力連携してがんばりましょう！

医療・介護に携わる皆さん本当にありがとうございます。（ふじ太郎）

コロナウイルスが全国に広がっている状況で大変だとは思いますが、助け合っていくことが大切だと思います。いつ、誰が、感染するか分からない時なので、誰誹中傷をするのではなく、支え合う気持ちを持っていきましょう。（佐川章太郎）

顔のみえる会、関係作りは顔が見えなくてもつながっています。【Ｓ・Ｅ】

コロナあるある（コロナうつ、コロナストレス、コロナ疲労、コロナ離婚）にならない様にしましょう。那須町コロナ１号になってもいじめないで下さい。（コロナクルナ）

医療・介護福祉現場の方々の緊張感の高まる中での予防対策実践は、相手あってのことですから大変なことと思います。withコロナで頑張りましょう！

各自がCOVID－19に罹患しないこと

全国的に病院や介護施設がクラスターとなった事例が多数報告されています。医療及び介護関係の職員においては、より一層、一人ひとりが十分な感染予防対策を行うのは勿論のことですが、責任ある行動を務めて下さい。【しもいそ】

今年のインフルエンザワクチンは進んで受けること

みんなで頑張っていきましょう！！

皆様におかれましては感染対策を行いながらの業務、日常生活での自粛などご負担の多い生活を送られているかと思いますが、お体を大切にお過ごし下さい。今後とも、宜しくお願い致します【ＮＣ】

保健所や各病院の職員の方たちの負担を考えると、とても大変だろうと思います。風評被害や、理不尽なこともあるのではないかと思います。十分な栄養と睡眠をとれるといいと思います。どうか健康でいて欲しいと思うとともに、又集まっていろいろな会議やお話ができたらいいと思います。最近薄れてきていましたが、聖職なのだと思いました。【ハナミズキ】

今どうにも不安で恐怖の「コロナの日々」を心静かに乗り越えるにはどうしたらいいのか、コロナは私達に何を伝えようとしているのか、私達はこれからどう生きていきたいのか、自分ひとりで考えることも大切であるが、いつかみんなで一緒に考えていこうではありませんか。特に私達はそれぞれの立場での力があるのだから・・・【Ｒ・mitonoohime】

最前線で働く方々、感謝しています。緊張感が続く中での対応で、ストレスもたまると思いますが、お体に気をつけてください。

みんなで力を合わせて乗り越えよう！【ちょっとひと休み】

いつかまた平穏な日々が戻ってくるので、それまではお互いに協力し合っていきましょう。

気を緩めず、長期戦覚悟で予防策を継続しましょう【ＸＹＺ】

身を張って医療や介護に携わっている現場の方々のご苦労に感謝致します。

罹らない、うつさない、ウィズコロナでがんばりましょう

皆様がそれぞれ感染予防対策をしながら、自粛した生活の中で仕事を行っています。インフルエンザのようにワクチンや治療薬ができるまで、もう少しみんなで頑張りましょう。

皆で協力してがんばりましょう

地球規模でのパンデミックに冷静に対応せねば・・！
【COVID-１９との共存】

介護現場ではまずは感染させないことが最優先で、ケアワーカー自らの生活を律することで大変だと思います。在宅介護、施設介護の基本は、被介護者の生活を支えることですから介護時の緊張感は察するものがあります。さらに、普段から人手不足に悩まされているわけですから、日々の心理的身体的負担は大きいと思います。ましてや、もしも感染者が出た場合の対策では、医療現場以上に機材や知識は脆弱だと思います。介護現場の皆さんに私が支援できることはほとんどありませんが、ご苦労を感じているものがいるということだけお伝えしたいと思います。　（児玉幸弘）